



↑筆柿の木に名札を付ける親子

町 5/7 の特産筆柿を学ぼう♪

親子農業体験教室

親子農業体験教室が道の駅「筆柿の里・幸田」でスタートしました。町の特産である筆柿を親子で学ぶ連続教室で、2年ぶりに開催しました。初日はイラスト入りの名札を作成し、柿畑へ移動してお気に入りの木を1本選びました。その後、柿の葉茶を作るために、葉を摘んで蒸す作業も行いました。今後は参加者がそれぞれ選んだ木での収穫や筆柿を使った料理体験をします。

青 5/22、24 空の下、カいっぱい！

小学校運動会

町内の6小学校で運動会が開催されました。幸田小学校では、1・2年生が大玉おくり、3・4年生が障害物リレー、5・6年生の男子は帽子取り、女子は綱引きを行いました。家族に練習の成果を見てもらおうと、児童たちは一生懸命競技に取り組んでいました。また新型コロナウイルス感染症対策として声援を送ることはできませんでしたが、大きな拍手で応援する様子も見られました。



↑5年生による綱引き（幸田小学校）



↑収穫を行う平岩さん

ほ 5/23 んのり甘い香り

温室モモ初収穫、初出荷

温室モモの収穫、出荷が始まりました。ハウス栽培のモモは全国的にも珍しく、東海地区では幸田町のみで生産されています。須美区の平岩正己さんのハウスでは薄ピンクに色づいた「希望」という品種の収穫が行われました。4月中旬ごろの日照不足などの影響で、例年よりも収穫が数日遅れたものの、「甘くておいしいモモができています」と話してくれました。収穫されたモモは名古屋などの県内を中心に出荷されます。



↑決勝戦の様子

熱 5/29 い戦い

レディースソフトボール大会

深溝運動場でレディースソフトボール大会を開催し、岩堀レディース、大草レディース、NEXUS、年中夢球の4チームが参加しました。暑い日差しの下、選手たちは全力でプレーをし、白熱した試合が繰り広げられました。決勝戦には年中夢球と大草レディースが進出し、年中夢球が優勝しました。

災 6/5 害に備えて

消防団春の総合訓練

消防団員としての技量の向上とさらなる士気高揚を図るため、防災広場で総合訓練を実施しました。団員たちは、消防機械器具の取り扱いや消防操法の基本を訓練しました。また、8月6日㊦に開催される「第67回愛知県消防操法大会ポンプ車操法の部」に出場する選抜選手による操法も披露されました。訓練の最後には、全団合同の一斉放水を実施しました。



↑ポンプ車操法を行う消防団員



↑一斉放水



↑感謝状を持つ坂部さん

迅 6/6 速な消火に感謝

消防活動協力者表彰

4月11日㊦に深溝地内で発生した車両火災で、初期消火と通報を行なっていただいた蒲郡市在住の坂部栄志さんに消防署から感謝状を贈呈しました。警備会社に勤める坂部さんは、「突然のことだったが、仕事での訓練や経験を活かせた。特別なことをしたつもりはないが、感謝状をもらえてうれしい」と話してくれました。